

馬車道駅に新たに絵画を設置

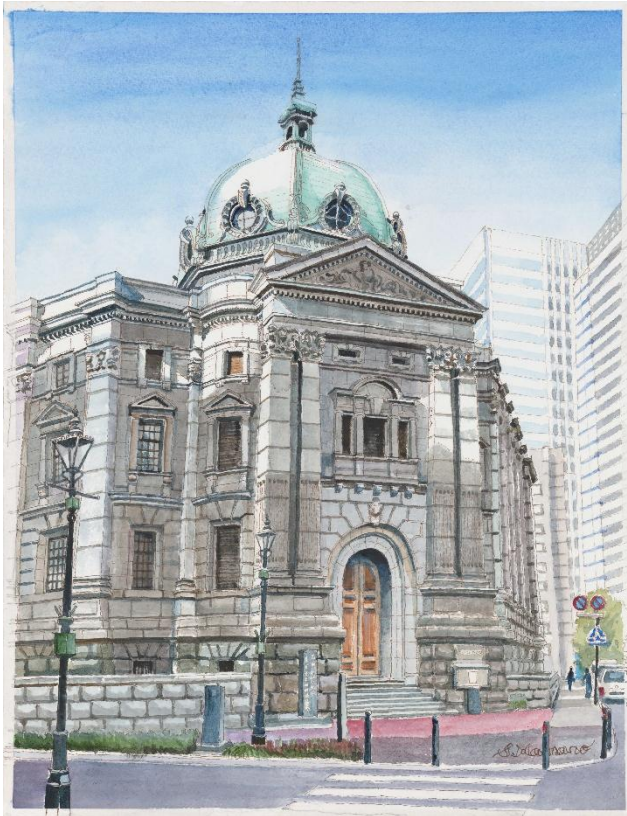
～馬車道駅のさらなる賑わい創出を目指します～

横浜高速鉄道株式会社（横浜市中区、代表取締役社長 森 秀毅）は、みなとみらい線馬車道駅の構内において、駅の雰囲気にふさわしい絵画を新たに設置することをお知らせいたします。

このたび、駅の特徴であるレンガ壁や開放的な広い駅空間を生かし、さらなる駅の賑わい創出を図るとともに、ご利用のお客様に楽しく心地よい時間を過ごしていただくことを目指し、みなとみらい線沿線の街並みや世界の名建築など、馬車道駅の重厚な雰囲気にふさわしい絵画作品を駅構内に設置することにしました。

なお、作者は横浜市職員として長年にわたり、横浜の街づくりに多大な貢献をされてきた浜野氏（プロフィールは下記参照）となります。

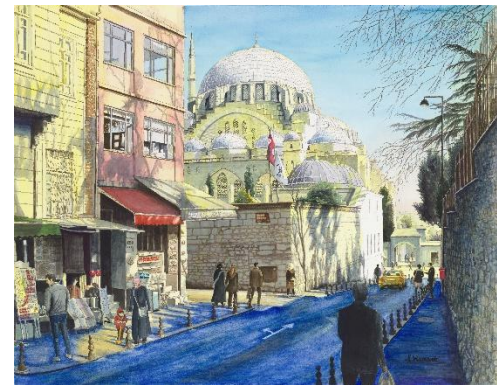
駅空間とアートが織りなす、新しい馬車道駅の魅力をぜひお楽しみください。



馬車道 旧横浜正金銀行本店本館（神奈川県立歴史博物館）



ビザンティンを包摂するオスマン（サンマルコ寺院とスレイマニエモスク）



朝光のモスク（イスタンブール スレイマニエモスク）

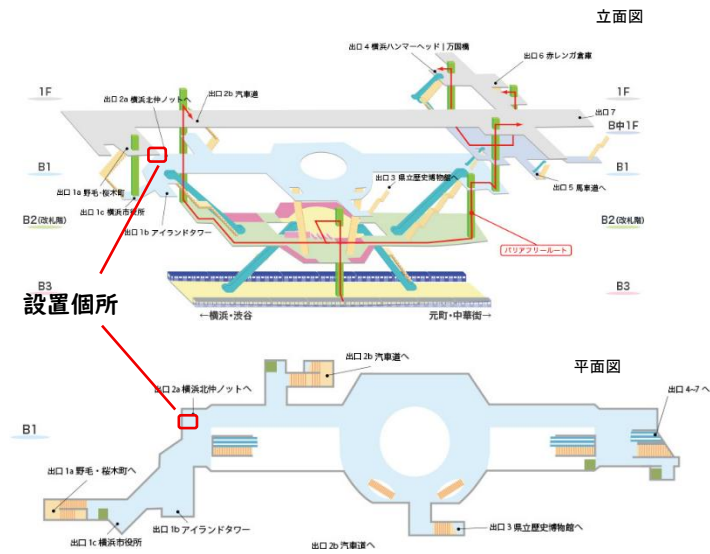
設置日時:2026年6月12日（金）午後2時（以降常設設置となります。）

場 所:馬車道駅地下1階コンコース（出口2a 横浜北仲ノット連絡口左側壁面 ※裏面図参照）

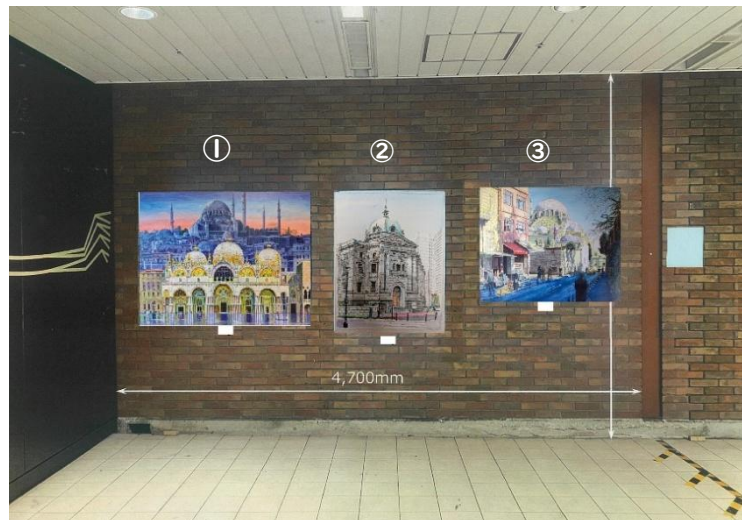
内 容:馬車道や、みなとヨコハマの代表的な建物・景観を描いたものや、擬洋風の歴史的な建造物が多い
関内地区の玄関口にふさわしい欧風の建物や景観をモチーフとした絵画を選定

- ① ビザンティンを包摂するオスマン（サンマルコ寺院とスレイマニエモスク）
- ② 馬車道 旧横浜正金銀行本店本館（神奈川県立歴史博物館）
- ③ 朝光のモスク（イスタンブール スレイマニエモスク）

設置場所図:



設置イメージ図:



<作者プロフィール>

浜野 四郎 (1953年 神奈川県生まれ)

1979年 早稲田大学理工学部建築学科、同大学院修了
横浜市役所入庁

2014年 横浜市住宅供給公社 理事長

2019年 清水建設株式会社 横浜支店 顧問

みなとみらい 21 開発をはじめ、横浜市の街づくり、都市政策などに関わり、西区長、政策局長、温暖化対策統括本部長などを歴任。横浜のまちづくりや都市計画、デザイン行政に精通。太陽美術協会委員でもあり、これまでにさまざまな国内外の展覧会で多くの賞を受賞